

令和6年3月20日

学校法人 YIC 学院
YIC 調理製菓専門学校
校長 須内章雅 様

学校関係者評価報告書

学校関係者評価委員会
委員長 宮川 英之

令和5年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

1 開催日時 令和6年2月26日 午後3時～午後4時30分

2 場 所 YIC 調理製菓専門学校 レストラン実習室

3 参加者 8名

学校関係者評価委員

宮川 英之	企業関係	社会保険労務士・行政書士
吉山 宏美	業界関係	レストラン：オーナーシェフ
澤野 惇史	卒業生	ホテル：料理長
平原 夏樹	卒業生	オーナーパティシエ

学校教員等

須内 章雅	校 長
宇土 育美	副 校 長
稲田 和恵	教務主任
松前 翔子	実習主任

実施方法 学校自己評価報告書を基に、(1)～(10)の評価項目ごとに説明と取り組みを聞き評価を行った。

なお、評価項目の評価は、以下の5段階(A-E)で行った。

《 A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切》

評価結果・評価理由・助言について

(1) 教育理念・目的・育成人材像について

- ①学校の理念・目的・育成人材像は明確に定められているか。
- ②①は学生・保護者等に周知されているか。
- ③①は学生・保護者・調理製菓業界等の社会的ニーズに適合しているか。

①～③の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 A
評価理由及び助言等	
<ul style="list-style-type: none">・ 学生 86%教職員 100%が「ほぼ適切」以上の評価である。・ 学生・保護者には入学説明会等において周知を行ったが、日々の徹底がやや不十分。・ 明確に定められ、HP や体験入学、高校への説明会でも周知されていると思う。・ 入学生の多様化に向けて包括的なコミュニケーションやサポートが課題だろうと思う。	

(2) 学校運営について

- ①運営方針・事業計画・予算を適正な手続きで決定しているか。
- ②運営方針・事業計画を文章化し、教職員に周知・徹底しているか。
- ③予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。
- ④学校運営組織を整備し、適正に運営しているか。

①～④の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
評価理由及び助言等	
<ul style="list-style-type: none">・ 運営方針等教職員への周知がなされていると思う。・ YIC グループの運営方針に則り、組織編成等改善していく必要がある。・ 学校運営は適切なものだと思うが、原油高、食材の高騰で予算がより厳しくなるのでは・ 高い割合での適切な評価が得られている。	

(3) 教育活動について

- ①教育理念・目的に沿った教育課程の編成・実施方針を定めているか。
- ②教育課程は教職員によって、的確に実施されているか。
- ③シラバスの作成などによって、授業内容・計画・目標及び評価基準等は明示されているか。

- ④成績評価、単位認定、進級・卒業判定の基準を明確に定め、適正に運用しているか。
- ⑤学生による授業評価を実施し、授業改善に努めているか。
- ⑥教育目標の実現に向けた教職員は確保されているか。
- ⑦教職員の資質（専門性・指導力等）向上に向けた研修が適切に計画・実施されているか。

①～⑦の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
<p>評価理由及び助言等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部からも優秀な講師を招き、学生の知識・技能が向上している。今年度も東京製菓学校との連携による研修を進めることができた。 ・シラバスや学習評価、判定基準については学生に周知し運営している。 ・コロナ禍が少し落ち着き、以前の教育活動が行えるようになった。 ・より高い専門知識や技術の高いニーズに合った職員研修の場が多くなるとよい。 ・DXの活用をするのはどうか。 ・YICの研修に参加できたが、調理・製菓に関する研修を今後進めたい。 	

(4) 学修成果について

- ①就職率を向上させるための施策は図られているか。
- ②退学者を減らすための施策は図られているか。
- ③学生が身につけるべき資質・能力（知識・技能等）は明確化されているか。
- ④③の向上にむけて、その実現度合いを把握し、教育活動等の改善をすすめているか。
- ⑤卒業生・在校生の社会的活躍及び社会的（就職先等での）評価を把握しているか。
- ⑥⑤を踏まえて、教育活動等の改善を進めているか。

①～⑥の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
<p>評価理由及び助言等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生の進路変更についてはやむを得ないところもあるが、その際の対応は親身であり適切。 ・個々に面談で学生に親身に対応し、資質・能力の向上、さらには就職率の向上につながっている。 ・生徒のレベルの差（学習障害なども）にどう対応するかが課題。授業の動画化により、再確認を可能にするとかの方法もあるのでは。 	

(5) 学生支援について

- ①就職等進路決定に対する支援体制は整っているか。
- ②学生の心身の健康維持・管理は適正に行われているか。
- ③学生への経済支援体制は整っているか。
- ④未成年学生の保護者との連携は適切に行われているか。

⑤卒業生への職場での悩みや再就職等への支援体制は整っているか。

①～⑤の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 A
<p>評価理由及び助言等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員数不足や学生の多様化などにより対応し切れていない面があるが、一人一人面談を重ね、共通理解のもと対応することができている。 ・保護者（保証人）との連携は適切に丁寧に行っている。 ・授業料の分割納入や遠隔地の通学費補助などを行っている。 ・学生からの評価は高い。 ・卒業生の支援は公式ラインなどでの対応が考えられる。 	

(6) 教育環境について

①施設・設備はカリキュラムに対応した適正なものになっているか。

②施設・設備は安全・衛生面で適正なものになっているか。

③企業等の連携により、実習・インターンシップの場等の教育体制は整備されているか。

④防災・安全管理体制を整備し、適切に運営しているか。

①～④の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
<p>評価理由及び助言等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設設備の更新を少しずつ行い、防災・安全・衛生面等に留意している。 ・実習はコロナ前野状況に戻り、各事業所のご協力のもと実施できた。 ・YIC となり環境は整いつつあると思う。 	

(7) 学生の受け入れ募集について

①入学者の募集活動を適正かつ効果的に実施しているか。

②選考時期・選考基準・選考方法は適切なものになっているか。

③校納金（入学金・諸経費・学費など）等は適切か。

①～③の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 B
<p>評価理由及び助言等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度の入学予定者が期待通りとなっていない。（特に2年コース） ・ガイダンス等極力対応したが、依頼が重なると人間的に難しいときもあった。 ・YIC の広報と連携を図りながら効率のよい広報活動を実施していきたい。 ・積極的な募集活動、効果的な広報活動で受け入れ増をしてほしい。 ・動画などを活動して学校生活がイメージできるようにするとよい。 	

(8) 法令等の遵守について

- ①適正な学校運営を行うに当たり、法令や学校設置基準を遵守しているか。
- ②個人情報の保護のための対策は適正に講じられているか。
- ③学校自己評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。
- ④学校関係者評価を実施・公表し、学校改善をすすめているか。

①～④の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	評価 A
評価理由及び助言等 ・法令の遵守については適正であり、それに伴って学校運営も適切に行われている。 ・法令や学校設置基準を各所に確認しながら前向きに取り組んでいると思う。 ・労働条件等、専門家のアドバイスなども必要である。 ・個人情報の管理等もされていると思う。	

(9) 社会貢献・地域貢献について

- ①学校の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか。
- ②学生・職員によるボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか。

①～②の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 A
評価理由及び助言等 ・実習派遣やイベント等への参加は積極的に行っており、貢献できている。 ・ボランティア活動については今後も積極的に検討していきたい。	

(10) 財務（関連情報はHPに公開）について

- ①学校及び法人運営の中長期的な財政基盤は安定しているか。
- ②財政について、法律等に則り適正に監査が実施されているか。
- ③財務情報は適切に公開されているか。

①～③の小観点を踏まえての総合評価

A…適切 B…ほぼ適切 C…どちらとも言えない D…やや不適切 E…不適切	記入欄 B
評価理由及び助言等 ・適切に行われている。 ・学生数減を解消し、財政基盤を安定・維持させたい。	